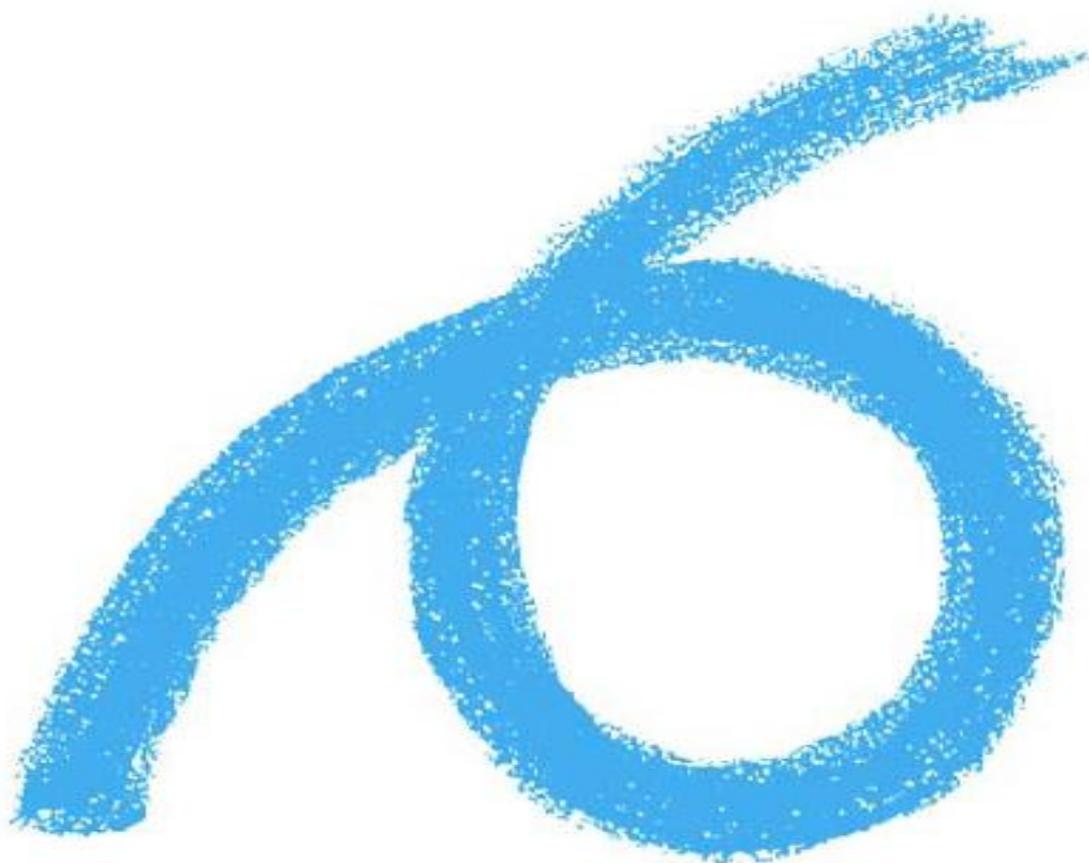


# 2025年3月期 決算概要

～お客様と東和銀行のSDGs(持続可能な発展目標)の推進～



株式会社 東和銀行

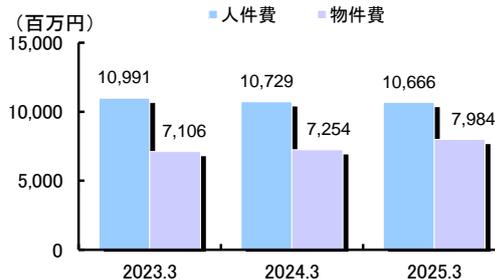
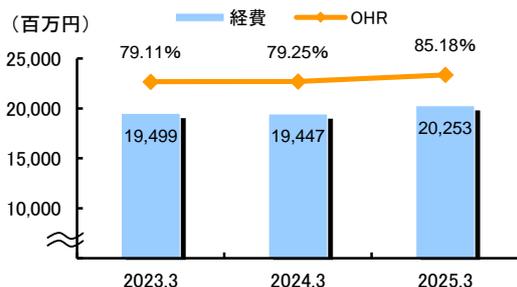
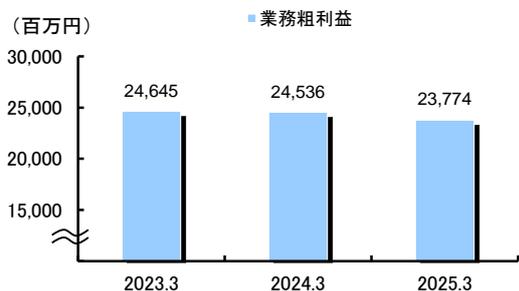
# 2025年3月期 決算概要

## 1. 損益の状況

2025年3月期における損益状況は、本業の収益力を示すコア業務純益が47億57百万円、経常利益は63億73百万円、当期純利益は45億2百万円となりました。

《単体》 (単位:百万円、%)

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	前年同期比
	通期	通期	通期	
業務粗利益	24,645	24,536	23,774	▲ 762
資金利益	22,183	21,579	22,357	+ 778
役務取引等利益	2,595	2,766	2,603	▲ 163
その他業務利益	▲ 133	190	▲ 1,186	▲ 1,377
経費(除く臨時処理分)(▲)	19,499	19,447	20,253	+ 806
OHR(業務粗利益経費率)	79.11	79.25	85.18	+ 5.93
うち人件費(▲)	10,991	10,729	10,666	▲ 62
うち物件費(▲)	7,106	7,254	7,984	+ 729
コア業務純益	5,349	4,944	4,757	▲ 186
一般貸倒引当金繰入額(▲)	▲ 423	▲ 724	0	724
業務純益	5,569	5,813	3,521	▲ 2,292
臨時損益	▲ 1,618	▲ 1,506	2,853	+ 4,359
うち不良債権処理額(▲)	3,263	3,031	1,083	▲ 1,947
うち償却債権取立益	642	772	2,232	+ 1,459
うち株式等関係損益	▲ 24	3	62	+ 58
経常利益	3,951	4,307	6,373	+ 2,065
特別損益	1,006	▲ 35	▲ 239	▲ 203
法人税等合計(▲)	887	760	1,630	+ 869
当期純利益	4,070	3,510	4,502	+ 991



## 2. 主要勘定の状況

### (1) 貸出金

貸出金の期末残高は前年同期比297億円増加の1兆6,092億円となりました。また中小企業貸出の期末残高は、前年同期比205億円増加の8,515億円となりました。

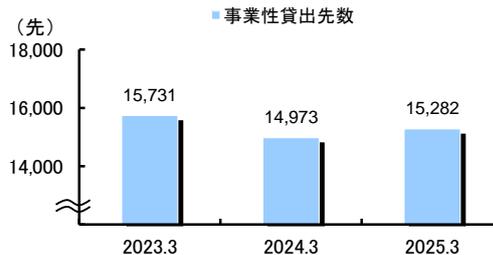
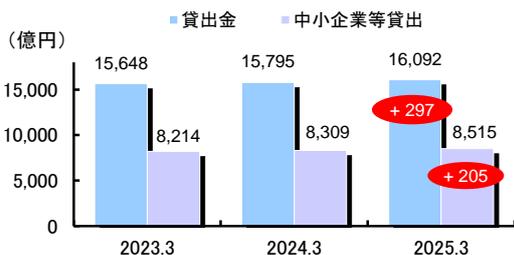
事業性貸出先数については、前年度までは、コロナ禍で保守的に調達していた事業先の償還が進み大きく減少しておりましたが、足許では一服し、前年同期比309先増加の15,282先となりました。

《単体》

(単位: 億円、先)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
貸出金(末残)	15,648	15,795	16,092	+ 297
うち中小企業向け	8,214	8,309	8,515	+ 205
事業性貸出先数	15,731	14,973	15,282	+ 309

(注) 中小企業向けは、土地開発公社向け貸出等、大企業が保有するSPC向け貸出、当行関連会社向け貸出を除く



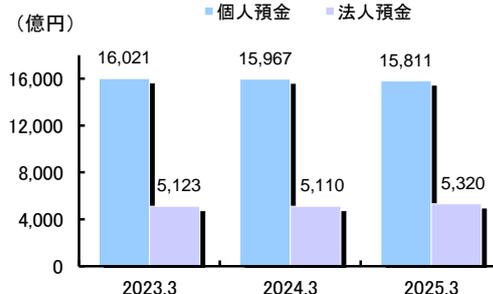
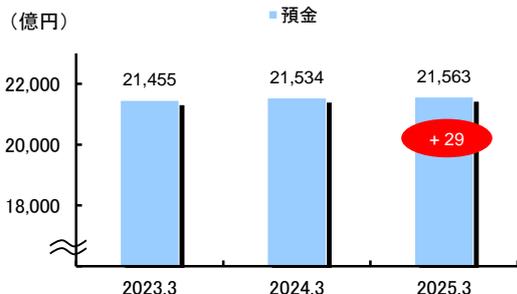
### (2) 預金

預金について、個人預金が減少したものの、法人預金が増加したことで、公金等含めた全体の当期末残高は前年同期比29億円増加し、2兆1,563億円となりました。

《単体》

(単位: 億円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
預金(末残)	21,455	21,534	21,563	+ 29
うち個人	16,021	15,967	15,811	▲ 155
うち法人	5,123	5,110	5,320	+ 209



(3) 預り資産

預り資産はお客様の長期的な資産形成支援に取り組み、投資信託の販売額は235億円で純資産残高は791億円、生命保険等の販売額は113億円で生命保険残高は668億円となり、また、国債等公共債の販売額は24億円で残高は47億円となりました。

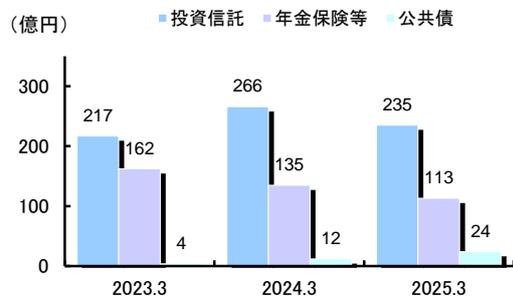
《単体》 (単位: 億円)

		2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
販売額	投資信託	217	266	235	▲ 30
	生命保険等	162	135	113	▲ 21
	公共債	4	12	24	+ 12

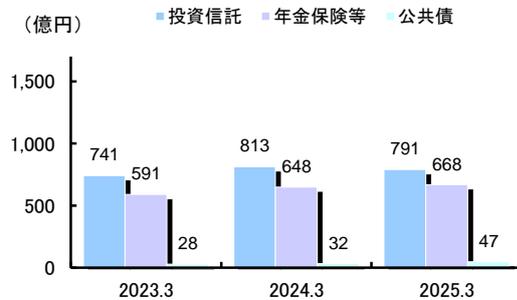
《単体》 (単位: 億円)

		2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
残高	投資信託	741	813	791	▲ 21
	生命保険等	591	648	668	+ 20
	公共債	28	32	47	+ 15

販売額



残高



(4) 有価証券

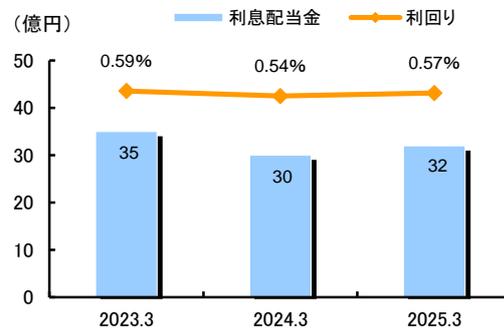
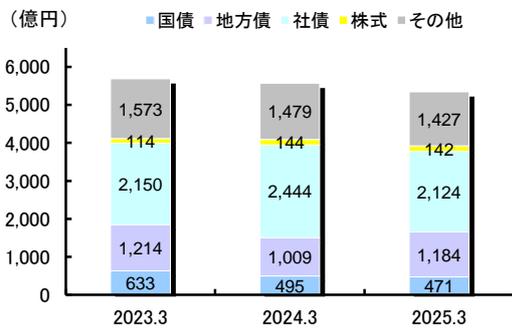
有価証券の当期末残高は、前年同期比222億円減少の5,350億円となりました。

《単体》 (単位:億円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
有価証券残高	5,686	5,573	5,350	▲ 222
国債	633	495	471	▲ 24
地方債	1,214	1,009	1,184	+ 175
社債	2,150	2,444	2,124	▲ 319
株式	114	144	142	▲ 1
その他	1,573	1,479	1,427	▲ 52

《単体》 (単位:億円、%)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
有価証券利息配当金	35	30	32	+ 2
有価証券利回り	0.59	0.54	0.57	+ 0.03



(5) 有価証券評価損益

有価証券評価損益は、国内金利の上昇を主な要因として、前年同期比158億円減少し、306億円の含み損となりました。

《単体》 (単位:億円、%)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
満期保有目的	1	0	▲ 26	▲ 27
子会社・関連会社株式	-	-	-	-
その他有価証券	▲ 121	▲ 148	▲ 280	▲ 131
株式	21	52	51	0
債券	▲ 61	▲ 121	▲ 248	▲ 127
その他	▲ 81	▲ 79	▲ 82	▲ 3
合計	▲ 119	▲ 148	▲ 306	▲ 158

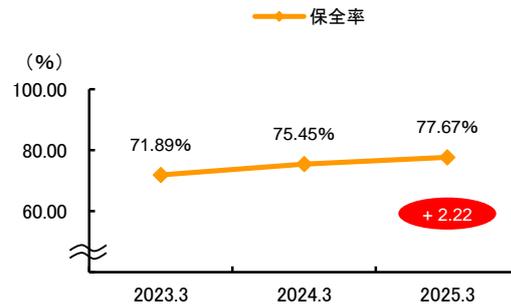
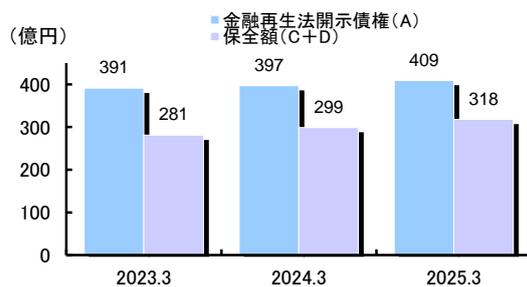
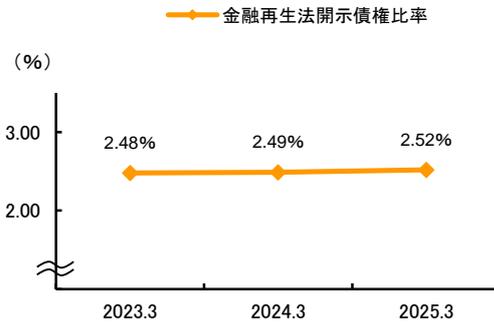
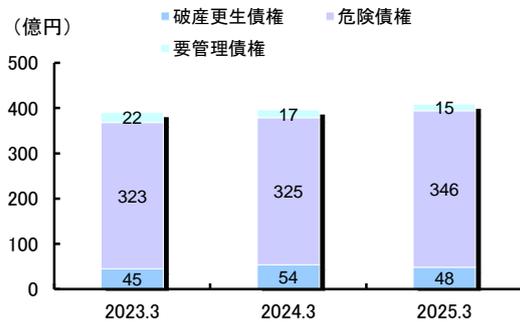
### 3. 不良債権の状況

金融再生法開示債権比率は、前年同期比0.03ポイント上昇し、2.52%となりました。

《単体》

(単位:億円、%)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
破産更生債権	45	54	48	▲ 5
危険債権	323	325	346	+ 20
要管理債権	22	17	15	▲ 2
小計(A)	391	397	409	+ 12
正常債権	15,367	15,528	15,815	+ 286
合計(B)	15,759	15,926	16,224	+ 298
金融再生法開示債権比率(A/B)	2.48	2.49	2.52	+ 0.03
担保保証による保全額(C)	243	259	281	+ 21
貸倒引当金(D)	38	40	37	▲ 3
保全率(C+D)/(A)	71.89	75.45	77.67	+ 2.22



## 4. 自己資本比率

自己資本比率は、今期の利益の積み増しや、バーゼルⅢの適用等により上昇したものの、2024年5月14日に公的資金返済を実施したことで、最終的に0.34%低下の9.71%となりました。

《単体》

(単位:%)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
自己資本比率	10.44	10.05	9.71	▲ 0.34

